

イ 条例の内容について

知事は当事者目線の条例制定を進めようとしていますが、そうであるならば、理念や責務、役割等について規定するだけでなく、さまざまな場面での権利侵害や障がい者への差別に対応する内容にする必要があると思います。

今回の条例では、合理的配慮の指針について条文化すること、権利侵害が起こった際の具体的な相談体制や救済制度を創設すること、障がい者施策を進める上での財政措置の充実について盛り込む必要があると思いますが、知事の見解を伺います。

【黒岩知事】

(2) 地域でのサービス提供体制の充実について

昨年12月のわが会派の代表質問でもグループホームの支援の強化を求めましたが、知事は、市町村に県単補助の活用を促していくとの答弁でした。また、2017年9月の代表質問では、地域移行の推進を求めた際、障害福祉計画に位置付け着実に実行すると述べました。しかし、5年たちましたが、現実には計画通りに地域移行が進んでいないと思います。

障がい者のサービス等利用計画を作成する相談支援員は、介護保険でいうところのケアマネジャーに相当します。その相談支援センターの運営が厳しいため、サービス等利用計画を相談支援員ではなく、自ら作成しているセルフプランが非常に多くなっています。

横浜市では45.8%、川崎市では54.2%、横須賀市では36.8%、県全体では40.3%がセルフプランという実態です。このような状況を見ても、あまりにも人材が不足していて、十分に地域でのサービスを提供できるような状況ではありません。

施設からの地域移行も大切ですが、同時に、今地域に暮らしている方が、地域で暮らし続けられるように県が支援していくことも重要です。

少なくとも地域移行の促進を謳うのであれば、地域のサービス提供体制を充実するために県として市町村に対して十分な財政支援と人材の確保策を示す必要があると思いますが、知事の見解を伺います。

【黒岩知事】

(3) 県と県立施設の役割について

当事者目線の障がい福祉に係る将来展望検討委員会の第8回検討資料の中には、県が担うべき業務の見直しという項目で、「県本庁部局は企画立案業務にシフトし、政策実施業務はできる限りノウハウのある民間機関・団体に切り出すこととする」という見直しの論点が提示されました。

これは、県と県立施設の役割の後退だと、厳しく指摘せざるを得ません。とりわけ、企画立案業務にシフトといいますが、現場を経験していない人が的確な企画立案ができるとは思えません。

令和3年3月までの計画相談実績（障害者総合支援法分）

市区町村名	障害福祉サービス等受給者数 a (単位)	計画作成済 障害者数 b (単位)	bのうち セルフプラン c (単位)	セルフ プラン率 c/a (%)	達成率 b/a (%)	市区町村名	障害福祉サービス等受給者数 a (単位)	計画作成済 障害者数 b (単位)	bのうち セルフプラン c (単位)	セルフ プラン率 c/a (%)	達成率 b/a (%)
横浜市	24,459	24,459	11,197	45.8%	100.0%	南足柄市	292	292	48	16.4%	100.0%
川崎市	7,198	7,198	3,900	54.2%	100.0%	綾瀬市	483	483	88	18.2%	100.0%
相模原市	5,909	5,909	1,980	33.5%	100.0%	麻山町	147	147	0	0.0%	100.0%
横須賀市	2,579	2,579	948	36.8%	100.0%	寒川町	322	315	134	42.5%	97.8%
平塚市	1,953	1,953	478	24.5%	100.0%	大磯町	169	169	0	0.0%	100.0%
鎌倉市	1,162	1,162	118	10.2%	100.0%	二宮町	176	169	7	4.1%	96.0%
藤沢市	3,228	3,228	1,940	60.1%	100.0%	中井町	75	75	23	30.7%	100.0%
小田原市	1,503	1,503	257	17.1%	100.0%	大井町	125	125	14	11.2%	100.0%
茅ヶ崎市	1,149	1,149	839	73.0%	100.0%	松田町	99	99	16	16.2%	100.0%
逗子市	382	382	3	0.8%	100.0%	山北町	86	86	17	19.8%	100.0%
三浦市	303	303	28	9.2%	100.0%	開成町	98	98	22	22.4%	100.0%
養父市	1,381	1,381	391	28.3%	100.0%	箱根町	80	80	9	11.3%	100.0%
厚木市	1,417	1,417	584	41.2%	100.0%	真鶴町	120	120	1	0.8%	100.0%
大和市	1,819	1,819	108	6.7%	100.0%	湯河原町	169	169	29	17.2%	100.0%
伊勢原市	862	862	45	5.2%	100.0%	寒川町	371	371	310	83.6%	100.0%
海老名市	893	893	324	36.3%	100.0%	清川村	22	22	1	4.5%	100.0%
座間市	850	850	163	19.2%	100.0%	(合計)	59,681	59,687	24,022	40.3%	100.0%

【出典】 神奈川県障害福祉課提供資料より共産党県議団作成

令和3年3月までの
計画相談実績（市町村別）